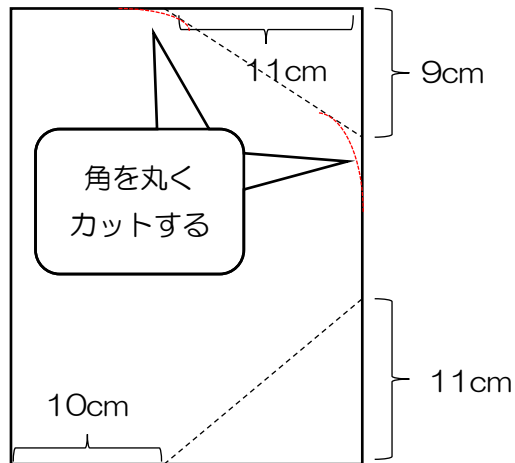


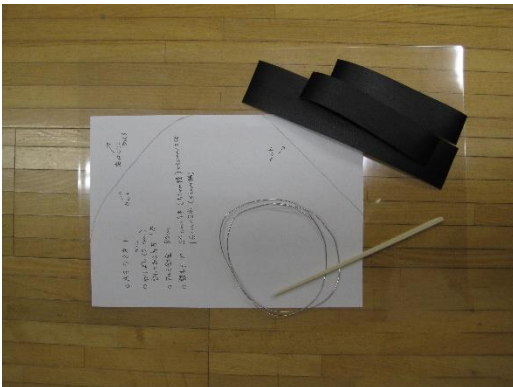
フェイスシールドの作り方（宮城県聴覚支援学校4型をモデルに作成）

◎型紙(A4)

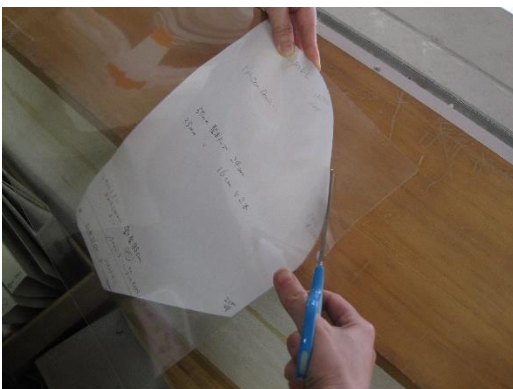


材料

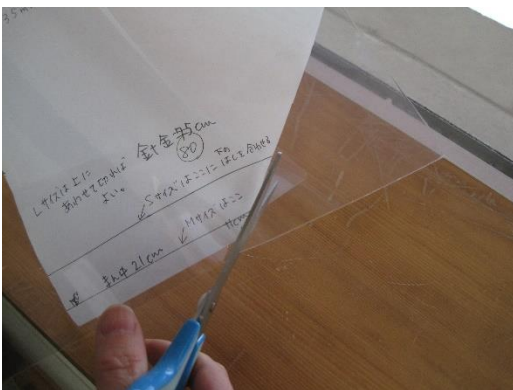
- ・A3 ラミネートシート
- ・わりばし(割ったもの)1本
- ・アルミ針金 80cm (太さはなんでもよい)
- ・製本テープ 24cm 1本 (50mm幅。35mmでも可)
- 16cm 2本 (35mm幅)



①材料

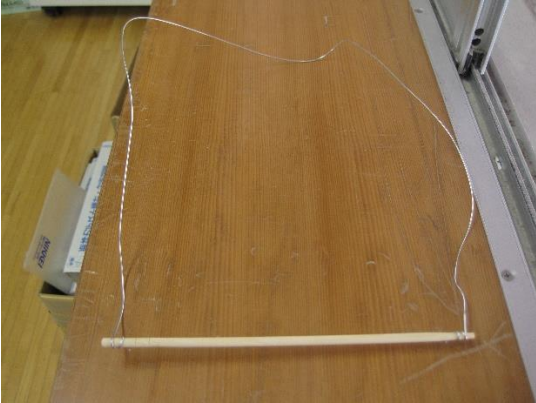


②型紙に合わせて右上をカット



③ラミネートの方が大きいので、右隅を合わせたまま、下をカット

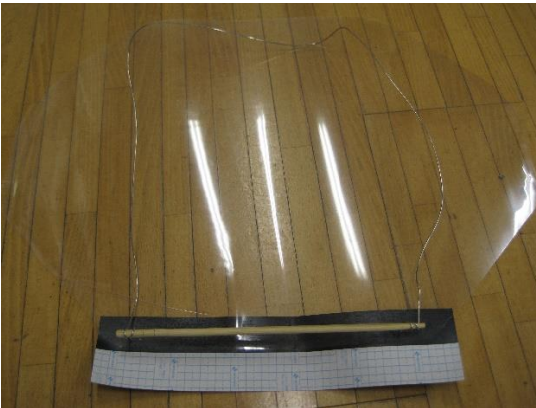
④型紙を裏にして、反対側も同様にカット



⑤アルミ線をわりばしのはしに巻く(2巻くらい)



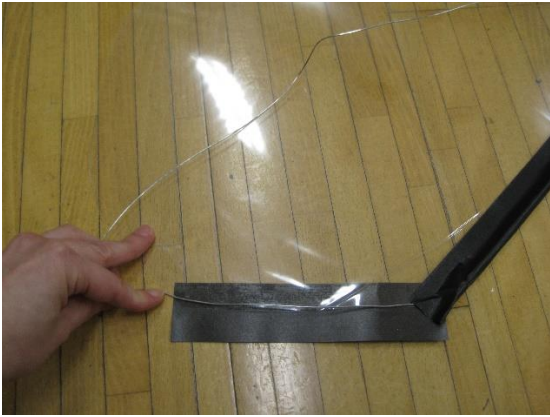
⑥製本テープを、下の辺に貼る



⑦わりばしを下の辺に合わせる



⑧製本テープでわりばしをはさんで貼る



⑨左の辺にアルミ線を沿わせて、製本テープで貼る



⑩右も同様



⑪できあがり



つけたところ

フェイスシールドの使い方

- 教室で、マスクをつけずに授業をする想定で作成しました。
- お名前を書き、各自で管理してください。
- ワイヤーはアルミ製です。金属アレルギーは起きにくいようですが、テープ等を貼ったり、自由にカスタマイズしてください。
- 装着してから、アルミ線をねじって、長さを調節してください。
- 授業後は飛沫が付着しているため、職員室に戻ってから脱ぎ、アルコール消毒をしてください。
- 机間指導など、教員が立っていて生徒が座っている場面では、このフェイスシールドのまま対応できると思います。
- それ以外の場面（生徒が立っている）では、マスクをして対応するようにしてください。